

(様式1)

平成23年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

| | |
|---|---|
| (整理番号) 003 | 提案機関名 農業振興課 |
| 要望問題名 木質バイオマス燃料の実用性の検討 | |
| 要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 木質バイオマス燃料を使用した暖房機、ヒートポンプの開発や商品化が進んでおり、農業分野では施設園芸等に現地導入事例が知られている。 本県においては、燃料供給体制等に不安があることから導入に関して話題になっていないが、今後CO2の削減という観点からは検討すべき課題と考えられるので要望する。 | |
| 解決希望年限 | <input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内 |
| 対応を希望する研究機関名 | <input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術所 <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター |
| 備考 | |

| | | | |
|---|---|-------------|---------|
| 回答機関名 | 農業技術センター | 担当部所 | 経営情報研究部 |
| 対応区分 | <input type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可 | | |
| 試験研究課題名 (①、②、④の場合) | | | |
| 対応の内容等 ご提案のとおり、木質バイオマス燃料は石油に替わるエネルギーの一つとして有望と考えられます。木質バイオマス燃料としては、木質ペレット、チップ、木炭、薪が一般的ですが、いずれにしても使用する際には現状の石油燃料よりはコストまたは労力がかかります。また、入手先や輸送方法によってもコストや労力は大きく変わります。本県の中で木質バイオマスを実用化させるためには、まず森林が多い県等で先行している研究成果を参考にしながら、本県における適当な入手先、利用範囲、必要なインフラなどの検討する必要があります。現地で導入等の動きがあれば情報収集提供をいたします。また、石油代替エネルギーとして、ヒートポンプの利用法の研究は実施中です。 | | | |
| 解決予定年限 | <input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内 | | |
| 備考 | | | |